



クラスで取り組んでいること

残り少なくなった園生活、皆で挨拶や感謝の気持ちなどの大切さを確認し合い、言葉に出して伝えられるよう取り組んでいます。

今月の歌

♪ ともだちさんか

1.ひとりひとり腕組めば たちまち誰でも仲良し  
やあやあみなさんこんにちば みんなで握手  
★ 空にはおひさま 足元に地球 みんなみんな集まれ  
みんなであうたえ

2.ロビン・フッドにトム・ソーヤーみんな僕らの仲間だぞ  
おひげをはやしたおじさんも 昔は子ども  
★ くりかえし

3.世界の友だち集まれば なんにも恐れることはない  
ゆくてはアフリカ ポリネシア みどりの森  
★ くりかえし イチ・ニツ

みんなであうたえ ワン・トゥ みんなであうたえ  
アイン・ツバイ みんなであうたえ ウノ・ドス  
みんなであうたえ

今月の聖句

「その家に入ったら、  
『平和があるように』と挨拶しなさい。」

(マタイによる福音書 10章12節)

今月の賛美歌

♪ 主の祈りを

主の祈りを 捧げましょう  
イエス様から いただいた  
主の祈りを 主の祈りを  
主の祈りを 捧げましょう

おぼけやしき



10月のハロウィンの時期。「おぼけやしき作りたい!」という声があり、クラスの間も大賛成という事で、おぼけやしき作りがスタートしました☆最初に「おぼけてどんなおぼけがいる?」という話し合いをして、誰が何を作っていくのか考えました。提灯おぼけ・砂かけ婆・三つ目小僧・ろくろ首・怖いトンネル・幽霊・一反木綿の7チームに分かれて進めていくことに。自分達の想像を、好きなように表現し、決まりは何も作らず、何ヶ月もかけて作っていきました。おぼけやしきの構成も考え、通路にする段ボールには絵の具で手や足、筆を使って怖い絵を描き、段ボールカッターで穴もあけて、...年長だからこそ自分達でできる大がかりな準備となりました。「せっかくおぼけやしきをするのなら、他のクラスのお友達と先生達とお家の人にもお客さんで来てほしい!」という想いが出てきた子ども達。全クラスに手作り招待状を作成し、各クラスにお誘いに行きました。「行きたい!」「楽しみにしてる!」とお友達に声をかけてもらい、より一層気合が入る子ども達でした☆完成した飾りや壁、小道具を持って、ホール全体を使って組み立てる日。試行錯誤しながら2時間半かけて想像以上のおぼけやしきが完成しました!自分達が思っていたより本格的にできたようで「すごすぎー!」と興奮する子もいれば「何か怖い...」と怖がる子もいました。学級閉鎖で来てもらえる日が3月に延期になったクラスもありますが、何れもお家の人に来てもらえるのを待ちにしている3組さんです★ 3/9の10:50にお待ちしております♪



お別れ遠足~交野山~



幼稚園最後の遠足は交野山に登りました。大切なお弁当が入っているリュックを背負って出発!スタート地点「源氏の滝」から山登りは始まり、たくさんの階段や岩を乗り越えて、休憩地点「白旗池」に到着。ここまでは子ども達も「余裕やったわ~♪」と元気いっぱい☆ここにリュックを置いて次は山頂を目指して登ります!担任の前川は、妊婦の為白旗池で待機させて頂きました。子ども達は「お弁当しっかも見張るとしてや~!」と言って笑顔で出発♪山頂までの道のりは、大人でも息が切れるような道で、階段や大きな岩、土に埋め込まれたはしごや、ロープを掴んで登る山などが600mにも渡ります。前日の雪で地面が少し濡れていたたり、たくさんの落ち葉で滑りやすかったり、という山道を慎重に1歩ずつ進み、しんどくても諦めたり足が止まったり弱音を吐いたりせずに、みんなで登って行きました。そしていよいよ...山頂!!大きな大きな岩を登ると、目の前は360度の絶景☆景色を眺めながら達成感を存分に感じ、もうすぐ1年生という事で、みんなで考えた「1年生の自分達に向けての言葉」を叫びました。私が待機していた白旗池から、小さく微かに見える山頂の岩。目を凝らしてよく見ると、みどり帽子の小さな人影が見え「小学校で、漢字、勉強、がんばるぞー!えいえいおー!」と叫ぶ子ども達の声ははっきり聞こえました。その後はゆっくり下山し、お弁当を楽しみに白旗池へ戻ります。子ども達の帰りを待つ私の姿を見つけた瞬間全力で走ってきてくれて「なみき先生たいまー!頑張ったよー!」と満面の笑みで抱き寄ってきてくれた時は、涙が出そうになりました。お腹がペコペコな子ども達は、少し寒い中でしたが、幸せそうにお弁当を食べ、ふれあいセンターで動物や昆虫の剥製を見学し、最後の力を振り絞って歩いて幼稚園まで帰りました♪誰一人諦めず自分の足で最後まで歩き、ケガや事故もなく帰ってこれたこと、みんなの事を誇りに思います。みんな、おつかれさまでした♡



こども動物園

幼稚園に動物園がやってきました☆

ウサギやモルモット、フタヤ羊や馬やギヤハツカネズミにヘビと、たくさんの動物が遊びに来てくれました。意外と大きく年少さんと同じくらいの目線の高さで餌をめがけて走ってくる羊やフタに「怖いー!!」と涙が出る子もいれば、抱っこしたくて目を光らせながらモルモットやウサギを積極的に触りにいく子、端っこにいる大人しいモルモットに静かに餌をあげる子と、様々な姿が見られました♡素早く走って行ってしまうモルモットを少しドキドキしながらも、お腹とお腹をくっつけて抱っこしてみると、とても大人しく落ち着いてくれて「あったかくてめっちゃ可愛い~♡」とメロメロになる子ども達でした♪そして子ども達が1番ドキドキしていたのは...ヘビ!!「噛まれたら大変やっ!」と言いながら、恐る恐る長い体を撫でてあげていました(笑) 今年も中々できない経験やふれあいをたくさんできて、命の温かさや大切さ、関わり方をたくさん学ぶことができました☆

